

対象年度	令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	山川不動尊周辺地区整備事業					予算事業名	山川不動尊あやめ園整備事業費
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分
			08	03	05	2101	政策経費
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)					事業の区分	主要事業
	2-1計画的で魅力あるまちづくり(都市計画)						重点事業
	②公園・緑地の整備					担当課係等	都市計画課
2地域活性化拠点の形成							住宅公園係
事業期間	継続 (年度～ 年度)						
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】			
四季折々の花が咲き誇り、訪れる者に憩いの場を提供することが出来る公園を整備する。				「あやめ」は、姉妹都市山形県長井市より寄贈を受けたものである。転作田を有効に活用し、米の生産調整を推進するため、山川不動尊東側圃場にあやめを定植した。			
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】			
農村地域の拠点として整備するための事業を下記のとおり行う。 H29・H30：用地取得 R元：調整池・修景池測量 R2：調整池・修景池整備、 山川不動尊周辺自然公園基本設計(予定) R3：実施設計 R4～：整備工事				山川不動尊周辺自然公園 幼児・児童・教育等			
				【事業をとりまく環境の変化】			
				「あやめ園整備」としてこれまで、検討してきたが、人口減少、地区の高齢化等あり「あやめ園」を整備してからの管理などの課題もある、そのため今までの事業を見直し「自然公園」として整備し、生物多様性を目指した教育をテーマに、山川不動尊と一体となった整備に努める。			
【令和3年度 事業内容】			【令和4年度 事業内容】			【令和5年度 事業内容】	
基本設計に基づいた実施設計を行う			実施設計に基づく事業の工事			実施設計に持ちづく事業の工事	

■事業費

		R01年度	R02年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	4,275	4,950			
歳入計(千円)		4,275	4,950			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	12 委託料	3,780	4,950			
	14 工事請負費	495	0			
歳出計(千円)(A)		4,275	4,950			
伸び率(%)			15.78			
備考	総合計画 72ページ 予算書125ページ					

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	山川不動尊周辺自然公園整備基本計画	回	目標	0.00	1.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
	山川不動尊周辺自然公園整備実施設計	回	目標	0.00	0.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	整備工事	ha	目標	2.60	2.60	2.60
	あやめ園整備完了に向けた整備済面積		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	「あやめ園」整備はこれまで地元や観光など要望はあり検討はしたが、整備されていなかった。これからの将来を担う子供たちのために「自然公園」としての整備することにより、貴重な自然を残す環境づくりが必要となる。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市が整備を行う事業である。
	手段の妥当性	B どちらも言えない	公園整備について、国の交付金や起債など財源の確保をしなければならない。関係各課との調整が必要である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	整備をする中で、コスト削減に向けた工法や整備後の管理運営なども検討しなければならない。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	幼児から児童を中心とした整備であり、地区の住民及び観光客も対象としている。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	整備に伴い、地区周辺の賑わい及び観光などの活性化につながると考えられる。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	いままでなかなか進捗しなかった為、事業を再度見直し計画を立てていく。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

事業の対象とする年齢を子供たちに設定し、基本計画を見直す。
生物観察、希少動物の繁殖、自然保護といった「生物多様性」といった教育を視野にいたした整備の必要性。
高齢化、人口減少を踏まえ、子供たちと地区が一体となった管理を目指して育てていく管理体制を考えていく。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

「あやめ園」整備としてこれまで長い間検討してきたが、今までの計画を見直し、事業を早期に実現できるような体制にする。

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））

拡充（人・モノ・カネ等の拡充） 改善改革しながら継続 現状のまま継続（改善・改革なし） 統合・新規事業への展開
 縮小 休止 廃止・終了 予定どおりの要求 一部改善の上要求 今回は見送り その他の処置

方向性の具体的内容

これまで、姉妹都市である山形県長井市から寄贈されたあやめを中心とした公園として整備することで進めてきたが、農政課から本課への業務移管を契機として、整備後の管理運営も考慮した整備計画の見直しを図り、寄贈されたあやめも植栽された「自然公園」として、維持管理コストを重視した公園整備を行う。

2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））

拡充（人・モノ・カネ等の拡充） 改善改革しながら継続 現状のまま継続（改善・改革なし） 統合・新規事業への展開
 縮小 休止 廃止・終了 予定どおりの要求 一部改善の上要求 今回は見送り その他の処置

企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）

上記評価のとおり。